

1 来札者の概要と観光動態

1-1 回答者の基本属性

1) 性別・年代

男女比は、女性が 58.0%、男性が 42.0%で女性の割合がやや高くなっている。

年代は、「50～59歳」の割合が 25.0%、「60～69歳」が 24.3%と高く、次いで、「18～29歳（16.8%）」となっている。

男女間で比較すると、男性では「60～69歳」の割合が、女性では「18～29歳」の割合が高く、男女間で 5%以上の差がみられる。

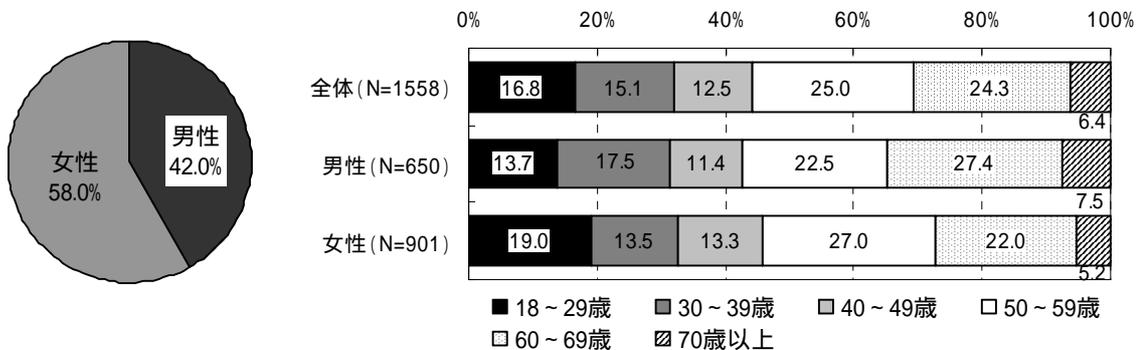


図 1-1 性別(N=1559)

図 1-2 年代(×性別)

2) 居住地

最も多いのは「東京」で 25.4%、次いで「神奈川(17.1%)」、「大阪(14.4%)」、「埼玉(11.7%)」、「兵庫(11.5%)」となっている。

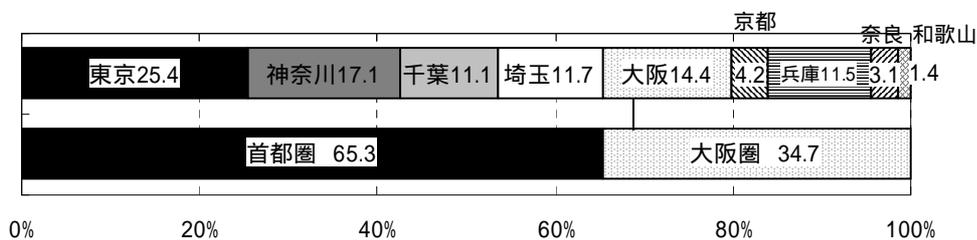


図 1-3 居住地(N=1565)

3) 世帯年収

世帯年収をみると、「400万円未満」の割合が最も高く42.0%、次いで「400～600万円未満(16.9%)」、「収入なし(13.2%)」となっている。「1000～1500万円未満」は5.1%、「1500万円以上」は3.7%で、世帯年収が1000万円以上の世帯は合わせて8.8%となっている。

年代別にみると、18～29歳では、「収入なし」から「600万円未満」を合わせた600万円未満の割合が9割以上を占める。また「400万円未満」が全体平均に比べ20%以上高い。18～29歳及び50代では「収入なし」が全体平均に比べ、それぞれ5%以上高くなっている。30代では「400～600万円未満」が全体平均に比べ15%以上高い。また50代では「1000～1500万円未満」「1500万円以上」を合わせた1000万円以上の割合が全体平均に比べ5%以上高い。70歳以上では「400万円未満」の割合が全体平均より10%以上高い。

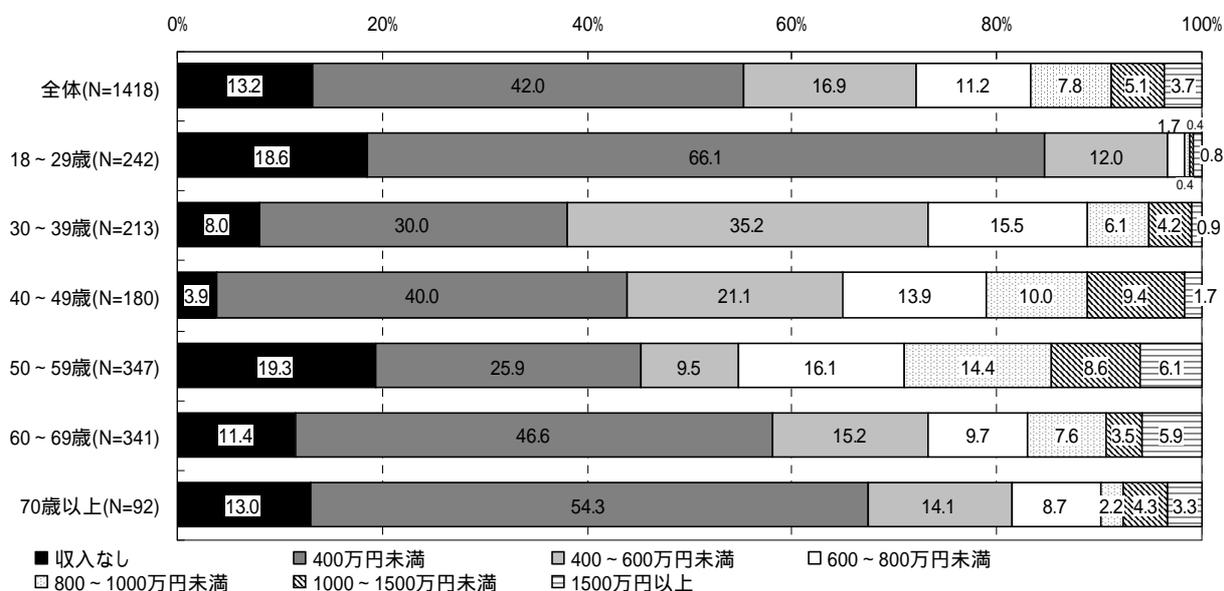


図 1-4 世帯年収(×年代別)

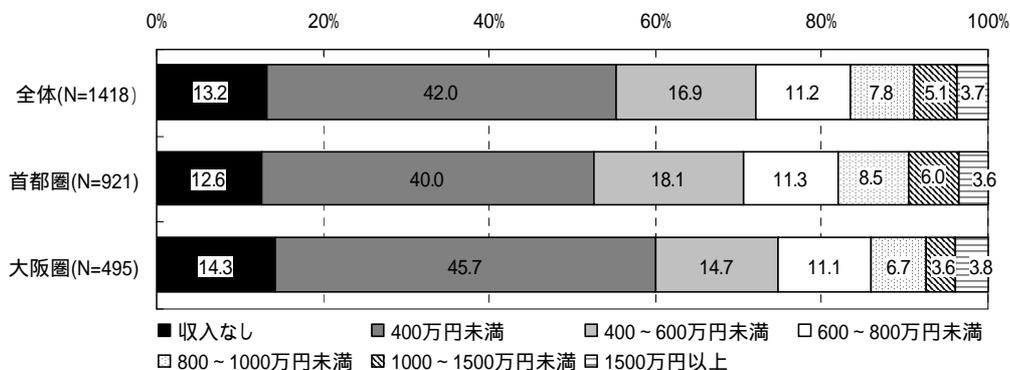


図 1-5 世帯年収(×居住地別)

1-2 北海道・札幌への来訪経験

1) 訪問回数

北海道を訪問した回数は、「10 回目以上」の割合が最も高く 19.6%となっている。

一方、札幌を訪問した回数は「2 回目」の割合が最も高く 27.0%、次いで「3 回目」が 19.7%、となっている。「4 回目」以上では、北海道訪問に比べ回答率がいずれも低くなっており、「10 回目以上」の割合は 12.8%となっている。「今回が初めて」は北海道訪問回数と比較し 5%以上高くなっている。

「2 回目」以上と回答した人は、北海道訪問では 89.0%、札幌訪問では 82.7%となっており、リピーターの割合が高くなっている。

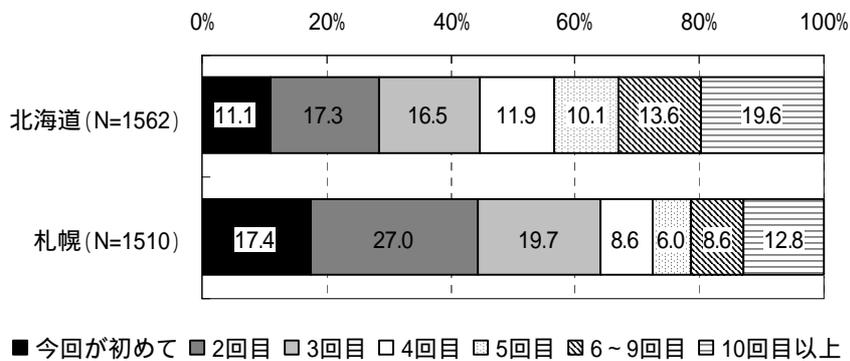


図 1-6 北海道・札幌への訪問回数

居住地別にみると、北海道を訪問した回数が「10 回目以上」の首都圏居住者の割合が、大阪圏に比べて 10%以上高い。札幌を訪問した回数について「今回が初めて」が首都圏に比して 5%以上大阪圏が高い。

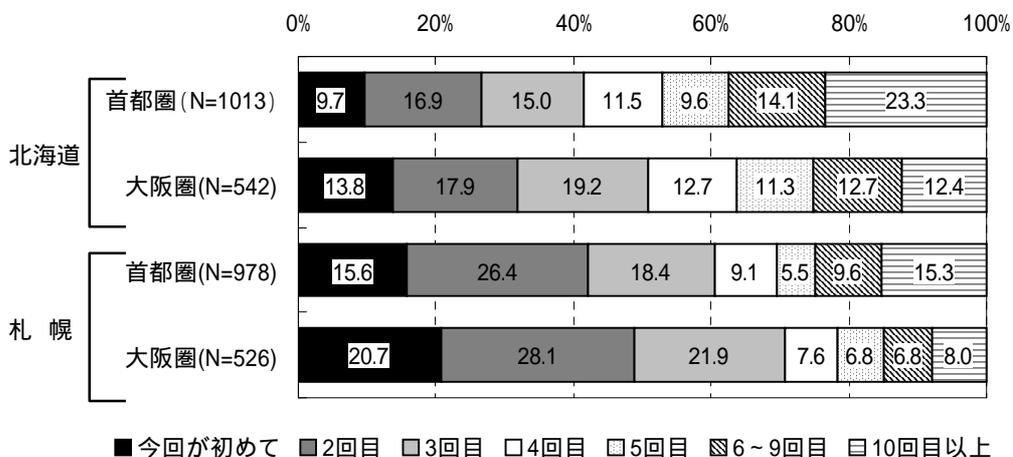


図 1-7 北海道・札幌への訪問回数(×居住地別)

北海道への訪問回数

北海道への訪問回数を性・年代別にみると、男女とも年代が低いほど「今回が初めて」の割合が高くなる傾向がみられた。特に18～29歳の女性で高く全体平均より20%以上、男性より5%以上高い。「10回目以上」の割合は男性で高く、特に30～50代、70歳以上の男性では全体平均を5%以上、上回っている。

「3回目」から「5回目」の割合にかけてそれぞれ、50代・60代・70代の女性で高くなっており、70代の女性の「10回目以上」の割合は比較的高い。

表 1-1 北海道への訪問回数 (%)

	有効 回答数 (人)	今回が 初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6～9回目	10回目 以上
全体	1,562	11.1	17.3	16.5	11.9	10.1	13.6	19.6
男性	646	10.2	15.6	12.1	10.4	10.2	15.3	26.2
女性	895	11.7	18.5	19.6	13.1	9.9	12.5	14.6
男性 18～29歳	89	23.6	20.2	6.7	9.0	4.5	14.6	21.3
30～39歳	114	14.0	28.1	11.4	5.3	3.5	12.3	25.4
40～49歳	74	14.9	9.5	14.9	8.1	10.8	13.5	28.4
50～59歳	143	5.6	11.9	13.3	14.0	13.3	10.5	31.5
60～69歳	177	5.6	13.0	11.9	12.4	14.7	19.2	23.2
70歳以上	49	0.0	8.2	16.3	10.2	10.2	26.5	28.6
女性 18～29歳	169	31.4	25.4	16.6	8.3	2.4	7.1	8.9
30～39歳	122	9.0	23.8	18.9	9.8	10.7	10.7	17.2
40～49歳	120	12.5	19.2	15.0	8.3	8.3	17.5	19.2
50～59歳	241	7.1	17.4	24.5	12.9	11.6	11.6	14.9
60～69歳	196	4.6	11.2	20.4	21.4	12.8	16.8	12.8
70歳以上	47	0.0	14.9	14.9	17.0	19.1	10.6	23.4
首都圏	1,013	9.7	16.9	15.0	11.5	9.6	14.1	23.3
大阪圏	542	13.8	17.9	19.2	12.7	11.3	12.7	12.4

数値は、全体平均に比べ5%以上高い箇所を示す。断りのない場合、以下同様とする。

札幌への訪問回数

札幌への訪問回数を性・年代別にみると、北海道訪問と同様、男女とも年代が低いほど「今回が初めて」の割合が高くなる傾向がみられた。特に18～29歳の女性で高く全体平均より15%以上、男性より5%以上高い。また、全体的に「2回目」の割合が高い。「10回目以上」の割合も北海道訪問と同様に男性で高く、特に30・50・70代の男性で全体平均値を5%以上、上回っている。「3回目」から「4回目」の割合も北海道訪問と同様に50～70代の女性で高くなっている。

表 1-2 札幌への訪問回数 (%)

	有効 回答数 (人)	今回が 初めて	2回目	3回目	4回目	5回目	6～9回目	10回目 以上
全体	1,510	17.4	27.0	19.7	8.6	6.0	8.6	12.8
男性	629	16.1	22.9	18.1	7.5	6.4	11.0	18.1
女性	862	18.4	29.9	21.1	9.3	5.5	6.8	8.9
男性 18～29歳	84	29.8	25.0	15.5	3.6	1.2	10.7	14.3
30～39歳	113	18.6	31.0	13.3	4.4	0.9	10.6	21.2
40～49歳	71	25.4	16.9	16.9	7.0	5.6	11.3	16.9
50～59歳	138	13.0	19.6	17.4	8.7	10.9	9.4	21.0
60～69歳	174	9.8	22.4	24.1	9.2	9.2	9.2	16.1
70歳以上	49	4.1	20.4	16.3	12.2	6.1	22.4	18.4
女性 18～29歳	162	35.8	32.7	15.4	5.6	0.6	3.7	6.2
30～39歳	120	17.5	31.7	21.7	5.0	5.8	8.3	10.0
40～49歳	115	18.3	31.3	16.5	8.7	3.5	10.4	11.3
50～59歳	230	12.2	28.7	27.4	8.3	7.0	7.0	9.6
60～69歳	188	14.9	27.7	20.7	15.4	7.4	6.4	7.4
70歳以上	47	6.4	27.7	21.3	14.9	10.6	6.4	12.8
首都圏	978	15.6	26.4	18.4	9.1	5.5	9.6	15.3
大阪圏	526	20.7	28.1	21.9	7.6	6.8	6.8	8.0

2) 前回訪問時期

北海道・札幌とも、「1年以内」の割合が最も高く、北海道では30.8%、札幌では26.1%と、北海道のほうがより高くなっている。

居住地別にみると、北海道・札幌とも首都圏において「1年以内」の再訪割合が高く、特に北海道では地域間で10%以上の差がある。

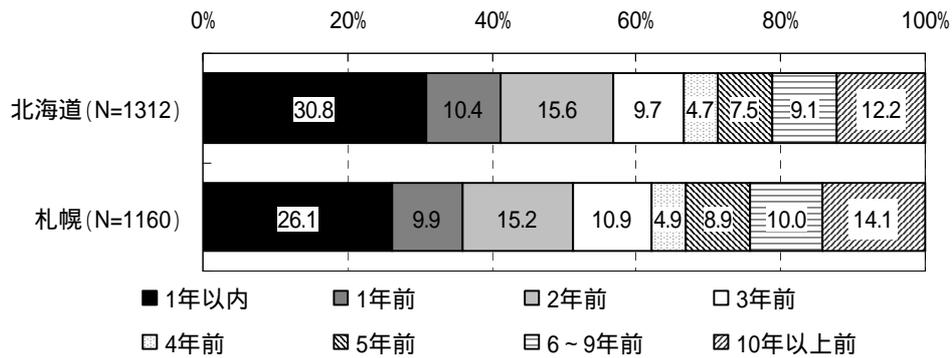


図 1-8 訪問時期

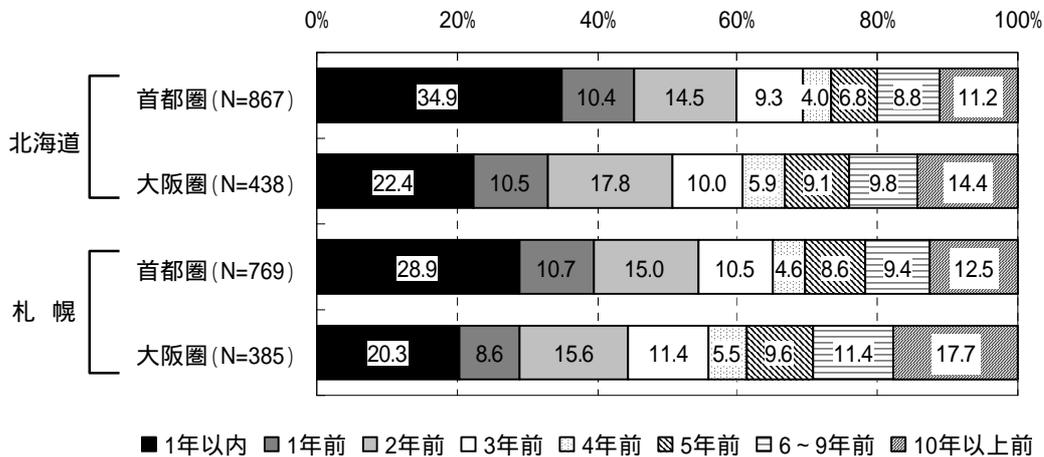


図 1-9 訪問時期(×居住地別)

性・年代別にみると、北海道・札幌とも、「1年以内」の割合が40代以下の男性で高く、特に18～29歳及び40代では、北海道では4割、札幌でも3割を越している。

一方、40・50代の女性では、「10年以上前」の割合が高くなっている。

表 1-3 北海道の前回訪問時期 (%)

	有効 回答数 (人)								
		1年以内	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6～9 年前	10年 以上前
全体	1,312	30.8	10.4	15.6	9.7	4.7	7.5	9.1	12.2
男性 18～29歳	63	47.6	12.7	14.3	3.2	0.0	11.1	7.9	3.2
30～39歳	96	38.5	10.4	10.4	6.3	3.1	8.3	12.5	10.4
40～49歳	59	44.1	8.5	10.2	8.5	1.7	3.4	10.2	13.6
50～59歳	125	32.0	14.4	17.6	6.4	4.8	8.0	5.6	11.2
60～69歳	157	26.8	10.8	15.9	13.4	5.1	7.6	8.9	11.5
70歳以上	48	25.0	20.8	27.1	0.0	4.2	6.3	8.3	8.3
女性 18～29歳	114	28.1	11.4	14.0	7.9	7.0	10.5	12.3	8.8
30～39歳	108	30.6	13.0	14.8	6.5	2.8	9.3	9.3	13.9
40～49歳	96	35.4	5.2	17.7	6.3	3.1	9.4	7.3	15.6
50～59歳	208	27.9	8.2	13.9	13.9	3.4	6.3	5.3	21.2
60～69歳	173	24.9	6.4	16.2	13.9	9.8	7.5	11.6	9.8
70歳以上	46	30.4	10.9	23.9	15.2	4.3	0.0	10.9	4.3
首都圏	867	34.9	10.4	14.5	9.3	4.0	6.8	8.8	11.2
大阪圏	438	22.4	10.5	17.8	10.0	5.9	9.1	9.8	14.4

表 1-4 札幌の前回訪問時期 (%)

	有効 回答数 (人)								
		1年以内	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6～9 年前	10年 以上前
全体	1,160	26.1	9.9	15.2	10.9	4.9	8.9	10.0	14.1
男性 18～29歳	57	43.9	15.8	14.0	5.3	0.0	5.3	8.8	7.0
30～39歳	90	31.1	14.4	11.1	11.1	1.1	8.9	14.4	7.8
40～49歳	49	38.8	6.1	10.2	10.2	4.1	4.1	12.2	14.3
50～59歳	109	30.3	12.8	16.5	10.1	4.6	7.3	4.6	13.8
60～69歳	148	21.6	12.8	16.2	12.2	6.8	8.1	8.8	13.5
70歳以上	43	20.9	16.3	18.6	4.7	4.7	14.0	9.3	11.6
女性 18～29歳	102	29.4	4.9	13.7	9.8	9.8	8.8	11.8	11.8
30～39歳	95	27.4	13.7	10.5	8.4	3.2	11.6	10.5	14.7
40～49歳	87	29.9	4.6	16.1	4.6	2.3	8.0	11.5	23.0
50～59歳	180	23.9	7.2	12.8	13.3	5.0	9.4	5.0	23.3
60～69歳	148	16.2	3.4	19.6	16.2	6.8	13.5	15.5	8.8
70歳以上	38	15.8	15.8	28.9	13.2	5.3	0.0	10.5	10.5
首都圏	769	28.9	10.7	15.0	10.5	4.6	8.6	9.4	12.5
大阪圏	385	20.3	8.6	15.6	11.4	5.5	9.6	11.4	17.7

1-3 観光動態

1) 旅行会社の利用状況

旅行会社を「利用した」人の割合は 68.1%、「利用していない」人が 31.9%となっており、約 7 割が旅行会社を利用している。

また、旅行商品の形態は 6：4 の割合でフリー型パックが多くなっている。

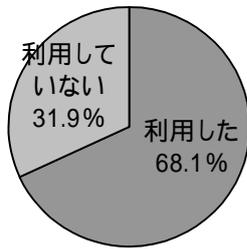


図 1-10 旅行会社の利用(N=1561)

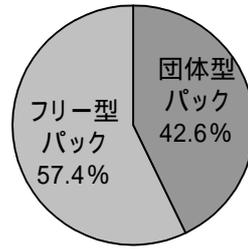


図 1-11 旅行商品の形態(N=1034)

居住地別にみると、首都圏では「利用していない」の割合が、大阪圏では「団体型パック」の割合が高く、居住地間で 20%以上の差がみられた。

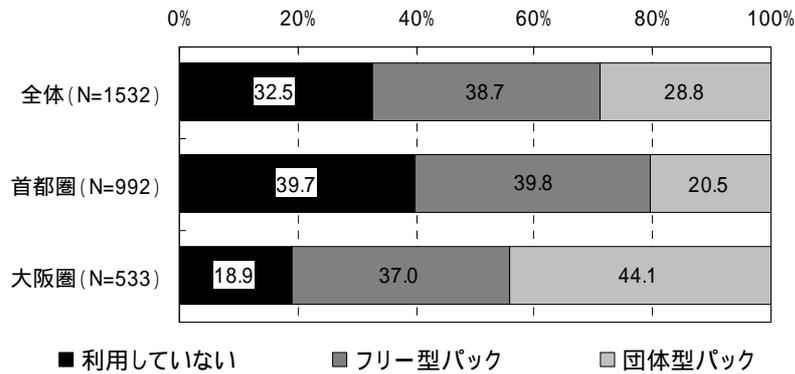


図 1-12 旅行会社の利用形態(×居住地別)

性別にみると、男性のほうが「利用していない」の割合が高く、男女間で5%以上の差がみられた。

性・年代別にみると、年代が低い男性ほど「利用していない」の割合が高くなる傾向がみられ、特に18～29歳及び40代では5割を超している。女性のうち30代では「利用していない」割合が4割を越しており、全体平均より10%以上高くなっている。

また、「団体型パック」の割合は男性の60代以上で40%以上、女性の60代以上では50%を超えており、年代が上がるほど割合も高くなる傾向がみられた。

表 1-5 旅行会社の利用(×性別・年代別) (%)

	有効 回答数 (人)	利用して いない	利用した		
			フリー型 パック	団体型 パック	
全 体	1,532	32.5	67.5	38.7	28.8
男性平均	638	37.3	62.7	38.2	24.5
女性平均	874	29.1	70.9	39.1	31.8
男性 18～29歳	89	↑ 50.6	↓ 49.4	41.6	↓ 7.9
30～39歳	113	44.2	55.8	39.8	15.9
40～49歳	74	51.4	48.6	40.5	8.1
50～59歳	142	37.3	62.7	40.8	21.8
60～69歳	176	25.6	↓ 74.4	33.0	↓ 41.5
70歳以上	44	15.9	84.1	36.4	↓ 47.7
女性 18～29歳	165	32.1	↓ 67.9	49.7	↓ 18.2
30～39歳	121	43.8	56.2	39.7	16.5
40～49歳	115	37.4	62.6	42.6	20.0
50～59歳	231	24.7	↓ 75.3	40.7	↓ 34.6
60～69歳	196	20.9	↓ 79.1	27.6	↓ 51.5
70歳以上	46	15.2	↓ 84.8	32.6	↓ 52.2
首都圏	992	39.7	60.3	39.8	20.5
大阪圏	533	18.9	81.1	37.0	44.1

2) 旅行日数・宿泊数

旅行日数の平均は 3.3 日、「3 日」と回答した人が最も多く 52.6%、次いで「4 日以上 (28.6%)」、「2 日 (17.1%)」であった。

札幌での滞在日数は平均 2.3 日、「2 日」が最も多く 36.4%、次いで「3 日 (26.9%)」、「1 日 (25.7%)」となっている。札幌での宿泊数は平均 1.8 泊、「1 泊」が最も多く 45.7%であった。

定山溪での滞在日数は平均 0.5 日、「0 日」が最も多く 60.4%、次いで「1 日 (30.7%)」、「2 日 (7.4%)」、「3 日 (1.1%)」となっている。定山溪での宿泊数は平均 0.5 泊、「0 泊」が最も多く 64.4%であった。

居住地別にみると、大阪圏居住者の定山溪宿泊数・滞在日数は「1 日」が最も多く、全体平均に比べ 15%程度、首都圏に比べ 20%程度高くなっている。

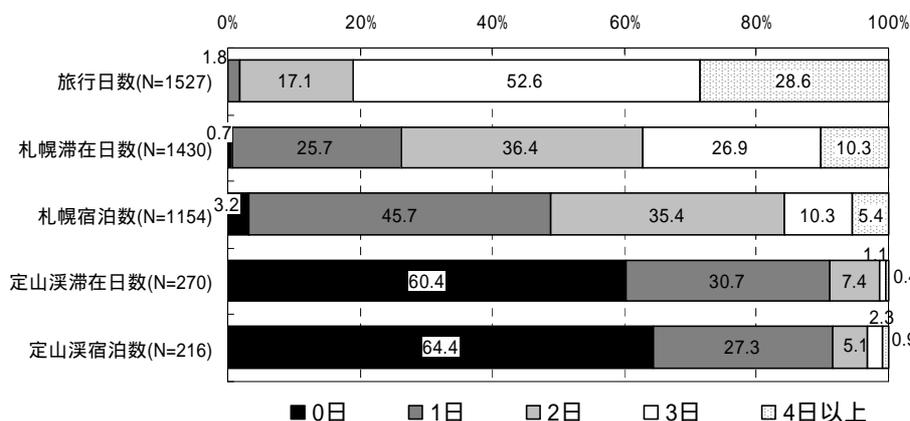


図 1-13 旅行日数

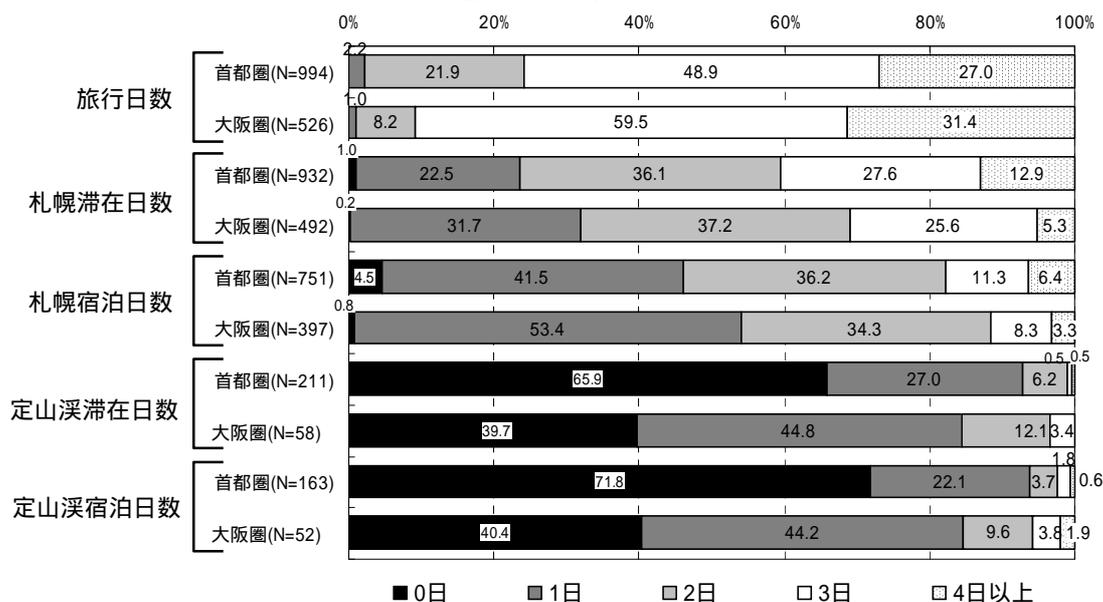


図 1-14 旅行日数(×居住地別)

年代別にみると、旅行日数、札幌滞在日数において、18～29歳及び30代で旅行日数が平均値を上回り、札幌滞在日数も平均値より多くなっている。

居住地別にみると、札幌での滞在・宿泊日数は首都圏のほうが、定山溪の滞在・宿泊日数では大阪圏が多くなっている。

旅行会社の利用形態別にみると、旅行日数・札幌での宿泊数がともに多いのは、旅行会社を利用していない人であった。団体型パックの利用者では、旅行日数はフリー型パック利用者と大きな差はないものの、札幌での滞在日数及び宿泊数がフリー型パック利用者に比べ少なく、他地域での宿泊が多いことが想定できる。

表 1-6 旅行日数(×性別、年代別、居住地別、旅行会社の利用形態別)

	有効回答数 (人)	旅行日数 (日)	札幌滞在日数(日)		札幌宿泊数(泊)	
				うち、定山溪 (日)		うち、定山溪 (泊)
全体	1,527	3.3	2.3	0.5	1.8	0.5
性別						
男性	638	3.4	2.3	0.4	1.8	0.5
女性	876	3.3	2.3	0.5	1.8	0.5
年代						
18～29歳	256	3.8	2.7	0.3	2.1	0.2
30～39歳	236	3.4	2.5	0.4	1.8	0.5
40～49歳	190	3.3	2.4	0.2	1.8	0.3
50～59歳	381	3.1	2.1	0.6	1.7	0.5
60～69歳	361	3.2	2.1	0.7	1.6	0.7
70歳以上	89	3.3	2.2	0.8	1.7	1.3
居住地						
首都圏	994	3.3	2.4	0.4	1.8	0.4
大阪圏	526	3.3	2.0	0.8	1.5	0.8
旅行会社						
利用した	1,009	3.1	2.1	0.6	1.5	0.6
団体型パック	431	3.1	1.6	0.8	1.1	0.8
フリー型パック	578	3.1	2.5	0.4	1.8	0.4
利用していない	486	3.7	2.8	0.3	2.2	0.3

数値は、特徴があると思われる箇所を示す。

旅程中の札幌滞在日程（札幌へ到着した日及び札幌から出発した日）をみると、札幌への到着日は「1日目」が最も多く56.3%を占め、札幌からの出発日は「2日目」が36.3%と最も多い。

旅行日数別にみると「2～3日」の日程では、「1日目」に札幌に到着し、旅程最終日に札幌から出発する人が多い。「4日以上」では「2日目（69.1%）」に札幌に到着し、「4日目以降（64.5%）」に札幌から出発する人が多い。

滞在日数においても同じ傾向を示している。特に「4日以上」の滞在日数では「2日目（86.7%）」に札幌に到着し、「4日目以降（90.7%）」に札幌から出発する人が多い。

表1-7 旅程中の札幌滞在日程（札幌への到着日）（×旅行日数・札幌滞在日数）

		有効 回答数 (人)	1日目	2日目	3日目	4日目以降
全体		964	56.3	43.7	0.0	0.0
旅行日数	1日	10	100.0	-	-	-
	2日	136	89.0	11.0	-	-
	3日	511	63.0	37.0	-	-
	4日以上	259	30.9	69.1	-	-
滞在日数	0日	1	-	100.0	-	-
	1日	210	62.9	37.1	-	-
	2日	359	51.8	48.2	-	-
	3日	265	72.8	27.2	-	-
	4日以上	75	13.3	86.7	-	-

表1-8 旅程中の札幌滞在日程（札幌からの出発日）（×旅行日数・札幌市滞在日数）

		有効 回答数 (人)	1日目	2日目	3日目	4日目以降
全体		964	8.8	36.3	29.4	25.5
旅行日数	1日	10	80.0	20.0	-	-
	2日	136	14.0	77.9	-	8.1
	3日	511	8.0	36.4	48.5	7.0
	4日以上	259	5.8	19.7	10.0	64.5
滞在日数	0日	1	-	-	-	100.0
	1日	210	27.6	43.8	11.0	17.6
	2日	359	2.5	64.3	12.5	20.6
	3日	265	1.5	7.5	74.7	16.2
	4日以上	75	1.3	-	8.0	90.7

3) 同行者の概要

同行者数

全体では過半数が「2人」で訪れており、特にフリー型パックの利用者では、「2人」の割合が60.5%と他に比べ高い。また、旅行会社を利用していない人では、「1人」の割合が29.4%と他に比べ高くなっている。

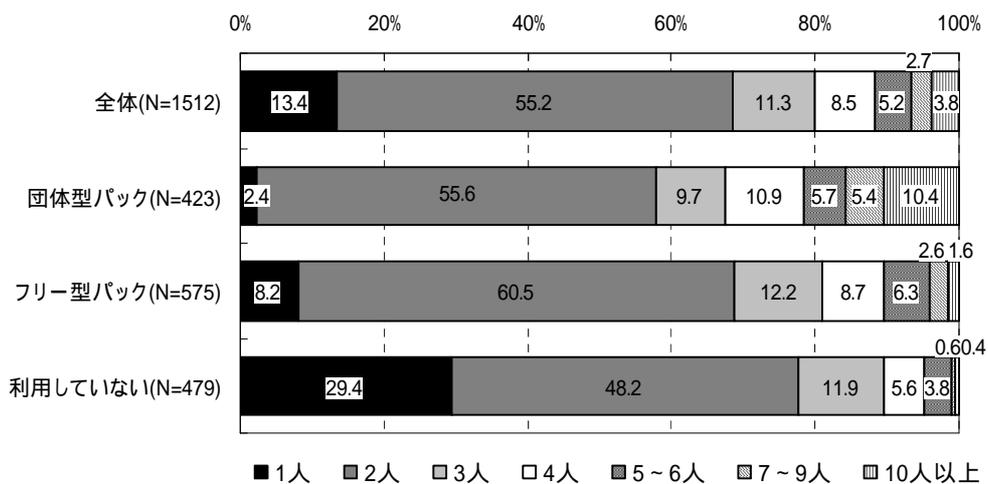


図 1-15 同行者数(×旅行会社の利用形態別)

同行者属性

全体では「夫婦で」の割合が最も高く 35.3%、次いで「家族で(23.9%)」、「友人と(23.9%)」、「一人で(11.4%)」、「仕事上の関係者と(3.1%)」となっている。

団体型パック利用者では「夫婦で(43.7%)」、旅行会社を利用していない人では「一人で(23.4%)」の割合が、他に比べ高くなっている。

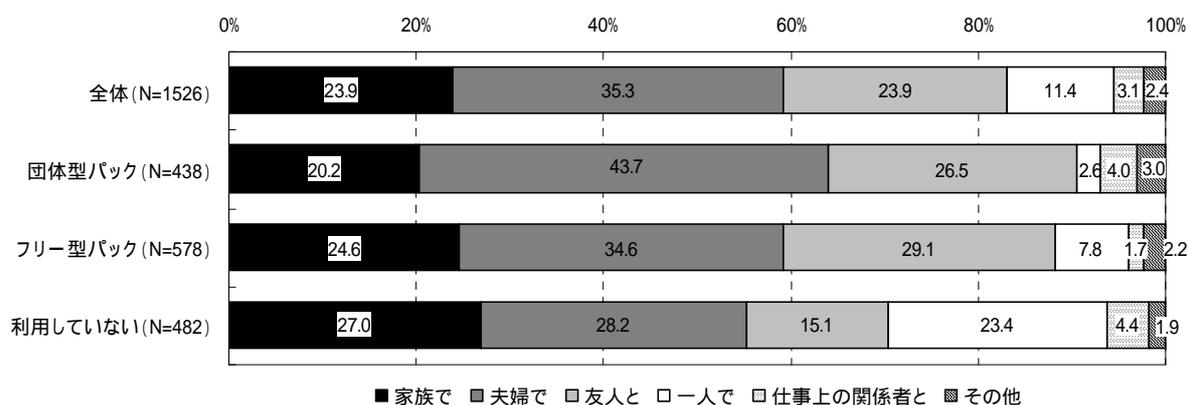


図 1-16 同行者(×旅行会社の利用形態別)

性別にみると、男性では「夫婦で」「一人で」訪れている人の割合が、女性では「友人と」「家族で」訪れた人の割合が高く、男女間で10%以上の差がみられる。

性・年代別にみると、「夫婦で」訪れた人の割合は50代以上の男性で特に高く、過半数を超え、特に60代では7割を超える。また、若い男性ほど「友人と」「一人で」の割合が高くなる傾向がみられる。「仕事で」訪れた人は30代男性が最も多い。

女性では、40代以下では「家族で」の割合が全体に比べ10%以上高く、30代では過半数を超える。50～60代では「夫婦で」の割合が高い。18～29歳及び60代以上では「友人と」の割合が高く、全体平均値に比べ10%以上高くなっている。

表 1-9 同行者属性(×性別・年代別)

(%)

	有効 回答数 (人)	家族で	夫婦で	友人と	一人で	仕事で	その他
全 体	1,526	23.9	35.3	23.9	11.4	3.1	2.4
男性平均	629	18.0	44.0	13.4	17.8	4.9	1.9
女性平均	877	28.3	28.3	31.9	7.0	1.8	2.7
男性 18～29 歳	87	18.4	9.2	35.6	28.7	6.9	1.1
30～39 歳	113	27.4	21.2	15.0	23.0	10.6	2.7
40～49 歳	73	37.0	17.8	9.6	30.1	5.5	0.0
50～59 歳	142	15.5	57.7	7.0	14.1	4.9	0.7
60～69 歳	167	7.2	73.1	9.0	7.2	1.2	2.4
70 歳以上	47	10.6	59.6	8.5	14.9	0.0	6.4
女性 18～29 歳	170	37.1	5.9	47.6	4.7	2.9	1.8
30～39 歳	121	51.2	16.5	20.7	9.1	1.7	0.8
40～49 歳	117	44.4	22.2	20.5	8.5	3.4	0.9
50～59 歳	235	19.1	42.1	26.0	7.7	1.3	3.8
60～69 歳	187	12.8	41.2	36.4	4.8	1.1	3.7
70 歳以上	47	4.3	34.0	44.7	10.6	0.0	6.4

家族で訪れた人のうち、「大人の親子旅行」が最も多く約6割を占めている。次いで「幼児連れの家族旅行（16.5%）」、「小学生連れの家族旅行（11.9%）」となっている。

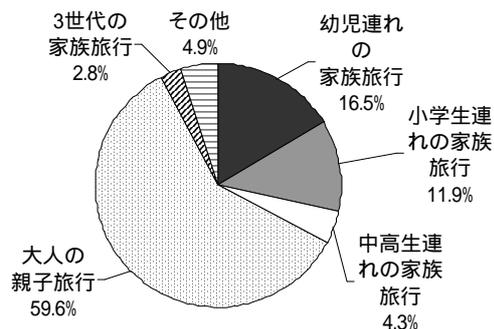


図 1-17 家族で訪れた人(N=327)

夫婦で訪れた人では、「末子が18歳以上の夫婦」が6割以上を占めており、次いで「子どものいない夫婦(26.3%)」、「18歳未満の子どものいる夫婦(6.4%)」となっている。

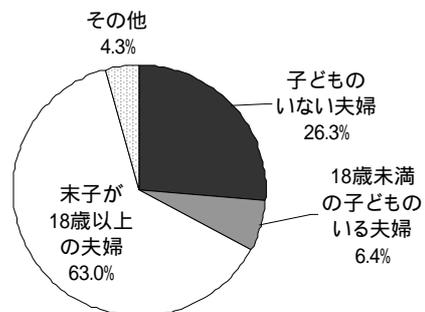


図 1-18 夫婦で訪れた人(N=533)

友人と訪れた人では、「既婚女性による友人旅行」が最も多く34.5%、次いで「未婚女性による友人旅行(27.1%)」となっている。

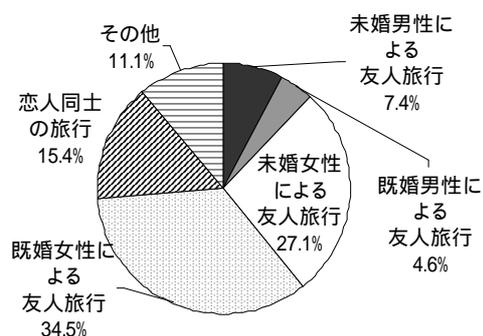


図 1-19 友人と訪れた人(N=351)

同行者の内訳について、全体に占める割合をみると、「夫婦で(末子が18歳以上の夫婦)」が22.0%と最も高く、次いで「家族で(大人の親子旅行)」が12.8%、「一人で」が11.4%、「夫婦で(子どものいない夫婦)」が9.2%などの順となっている。

表 1-10 同行者の内訳(全体に占める割合) (%)

同行者	内訳	割合 (%)	
家族で	23.9	幼児連れの家族旅行	3.5
		小学生連れの家族旅行	2.6
		中高生連れの家族旅行	0.9
		大人の親子旅行	12.8
		3世代の家族旅行	0.6
		その他	1.0
		不明	2.5
夫婦で	35.3	子どものいない夫婦	9.2
		18歳未満の子どもがいる夫婦	2.2
		末子が18歳以上の夫婦	22.0
		その他	1.5
		不明	0.3
友人と	23.9	未婚男性による友人旅行	1.7
		既婚男性による友人旅行	1.0
		未婚女性による友人旅行	6.2
		既婚女性による友人旅行	7.9
		恋人同士の旅行	3.5
		その他	2.6
		不明	0.9
一人で	11.4		
仕事上の関係者と	3.1		
その他	2.4		

(合計:100%)

4) 旅行中の訪問地域

札幌を除いた訪問地域について尋ねたところ、無回答を除く回答数の平均値は2.4地域であった。

「小樽」を訪れた人は全体の41.3%、次いで「旭川(38.3%)」、「千歳(23.0%)」、「支笏湖(14.9%)」の順となっている。

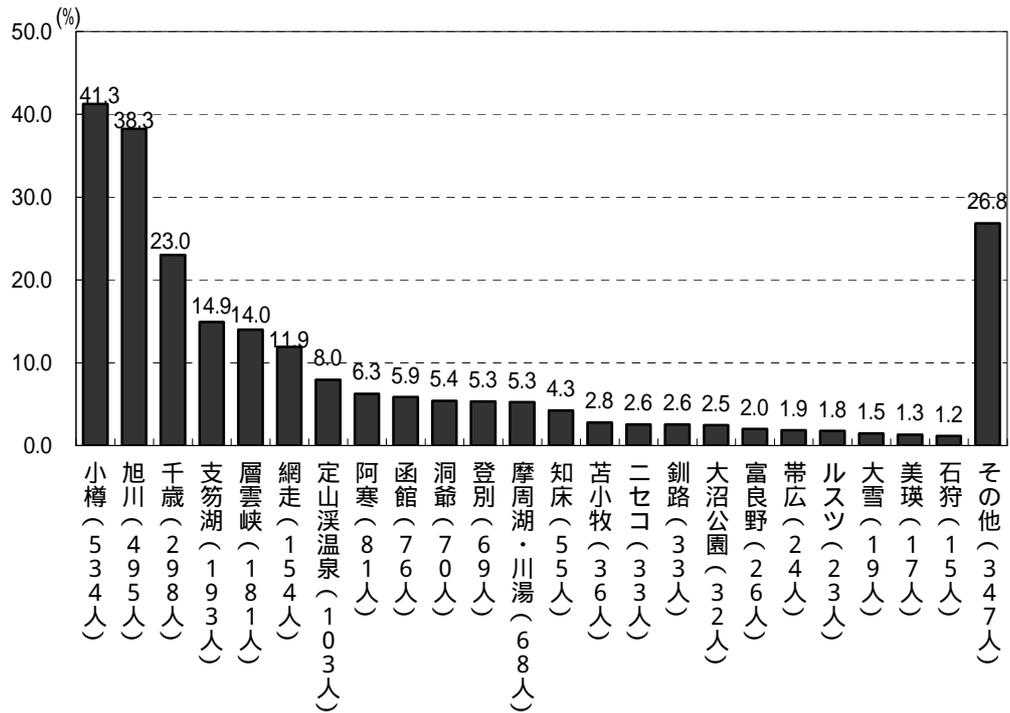


図 1-20 訪問地域(回答率 1.0%以上のもの) (N=1294)

表 1-11 訪問地域(回答率 1.0%未満のもの)

訪問者割合(%)	地名
0.5 以上	江別、北広島、恵庭、紋別、サロマ湖、稚内、当別
0 (選択肢としてあげたが回答者がいなかったもの)	新篠津

旅行会社の利用形態別にみると、札幌を除く訪問地域数の平均値は団体型パック利用者で最も多く 3.6 地域、フリー型パック利用者と旅行会社を利用していない人は 1.8 地域であった。

団体型パック利用者では、「支笏湖」「千歳」のほか、道北（旭川、層雲峡）道東（網走、阿寒）など、遠方まで足を延ばす人の割合が全体に比べ 10%以上高くなっている。「旭川」は 5 割以上が訪れている。

逆に、フリー型パック利用者や旅行会社を利用していない人では、「小樽」「旭川」「千歳」以外の地域を訪れた人は 1 割未満と少ない。

表 1-12 訪問地域(回答率 1.0%以上のもの) (×旅行会社の利用形態) (%)

	有効回答数(人)	平均訪問数(箇所)	小樽	旭川	千歳	支笏湖	層雲峡	網走	定山溪温泉	阿寒	函館	洞爺	登別
全体	1,294	2.4	41.3	38.3	23.0	14.9	14.0	11.9	8.0	6.3	5.9	5.4	5.3
利用した	907	2.6	42.7	42.8	23.3	17.3	18.6	16.1	9.0	8.7	7.5	6.4	6.5
団体型パック	400	3.6	36.8	52.5	34.0	31.0	39.0	32.5	13.8	17.8	9.8	11.8	9.3
フリー型パック	481	1.8	47.6	35.3	14.6	6.7	1.9	2.9	5.2	1.2	5.0	2.3	4.6
利用していない	385	1.8	37.7	27.8	22.6	9.4	3.1	2.1	8.0	6.3	5.9	3.1	2.6

	摩周湖・川湯	知床	苫小牧	ニセコ	釧路	大沼公園	富良野	帯広	ルスツ	大雪	美瑛	石狩
全体	5.3	4.3	2.8	2.6	2.6	2.5	2.0	1.9	1.8	1.5	1.3	1.2
利用した	6.8	5.4	2.1	2.4	3.2	3.2	1.7	2.1	2.0	1.9	1.3	0.8
団体型パック	14.0	10.5	1.0	2.0	6.3	5.5	1.5	2.3	0.3	4.3	1.3	0.8
フリー型パック	1.0	1.5	3.1	2.9	0.4	1.5	1.7	1.9	3.5	0.0	1.5	0.8
利用していない	1.6	1.6	4.2	2.9	1.0	0.8	2.9	1.3	1.3	0.5	1.3	2.1

観光ルート

札幌を除いた移動の状況を見ると、「小樽 - 旭川間の往復」、「旭川 - 層雲峡間の往復」のルートを取った人が 50 人以上と多くなっている。「旭川」周辺の「美瑛」、「富良野」への移動もみられた。その他では、「層雲峡 - 網走間の往復」、「支笏湖 小樽」なども比較的多い。

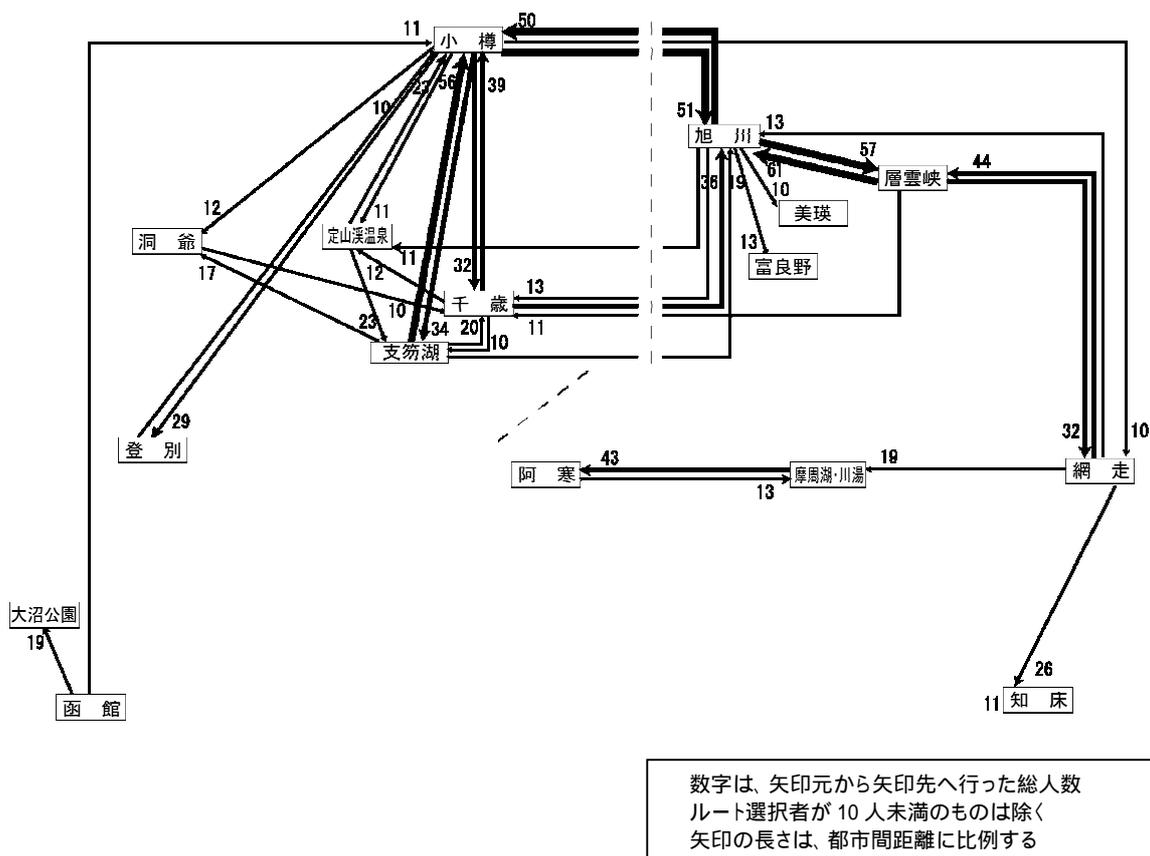


図 1-21 訪問地域 ルートマップ(全体) (N = 1249)

旅行会社の利用形態別にみると（次頁図参照）、団体型パック利用者では「旭川」や「層雲峡」を經由して道東まで足を伸ばしているのに対し、フリー型パック利用者や旅行会社を利用していない人では、札幌を除く訪問地域が少なく、「小樽」や「支笏湖」など、札幌近郊が中心となっている。

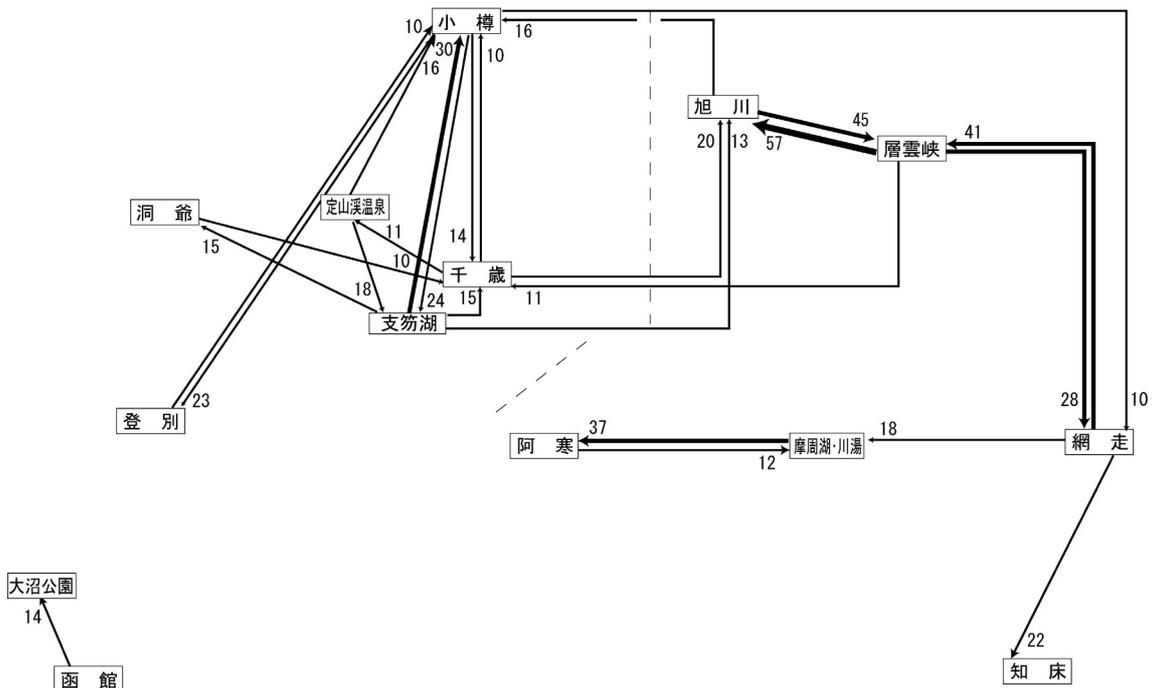


図 1-22 訪問地域 ルートマップ(団体型パック利用者) (N=400)

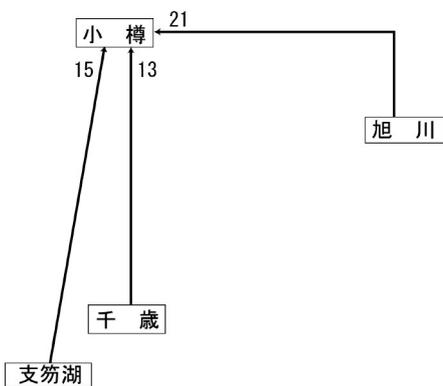


図 1-23 訪問地域 ルートマップ(フリー型パック利用者) (N=481)

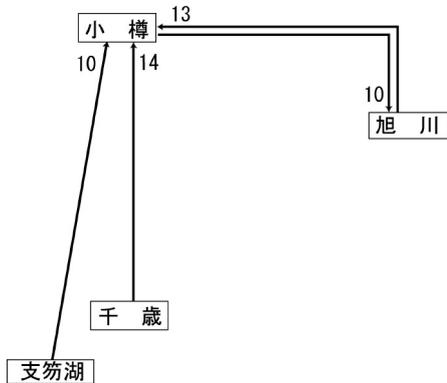


図 1-24 訪問地域 ルートマップ(旅行会社 利用なし) (N=385)

5) 利用交通機関

札幌滞在中に利用した交通機関は「JR」の割合が最も高く51.6%、次いで「地下鉄(47.1%)」、「タクシー(30.7%)」、「貸切バス(24.8%)」の順となっている。

最もよく利用した交通機関は、「地下鉄」の割合が最も高く21.3%、次いで「JR(18.3%)」、「貸切バス(18.1%)」、「タクシー(10.7%)」となっている。

「その他」としては、「徒歩」「ホテルの送迎バス・シャトルバス」などの回答があった。

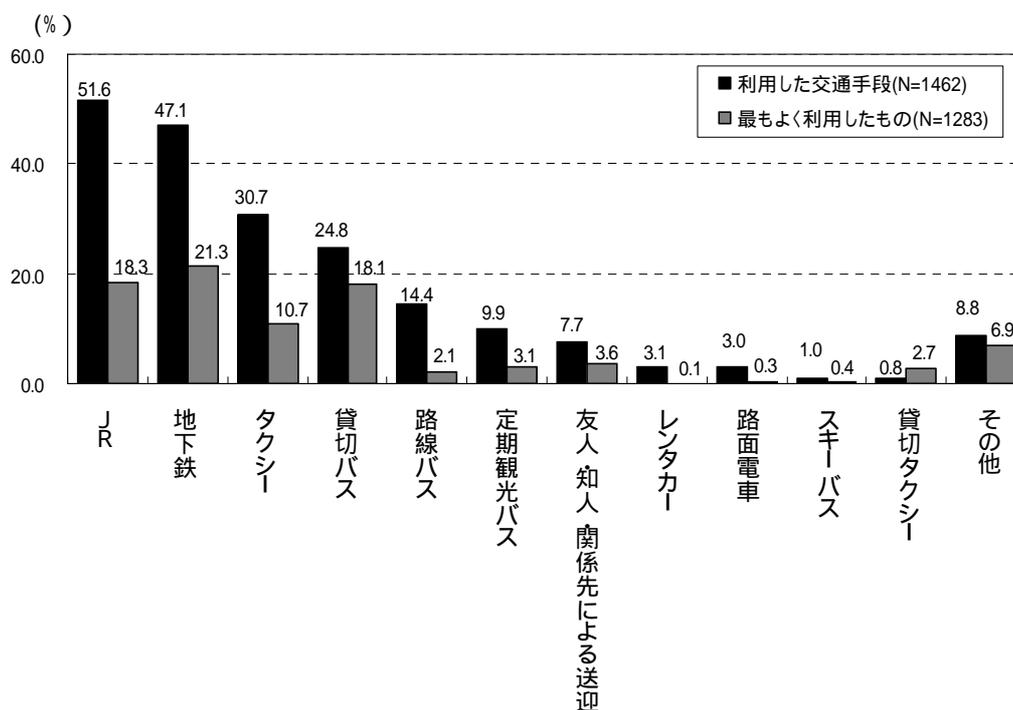


図 1-25 利用交通機関

旅行会社の利用別にみると、団体型パック利用者では 7 割近くが「貸切バス」で移動しており、「定期観光バス」、「貸切タクシー」の利用を除き他の交通機関の利用は全体平均に比べ低くなっている。一方、フリー型パック利用者では「JR」の利用割合が 6 割以上と最も高く、他「地下鉄」「タクシー」の利用割合が高くなっている。

旅行形態(同行者)別にみると、一人で訪れた人は、「JR」「地下鉄」といった公共交通機関を利用している割合がいずれも全体平均に比べおよそ 10%高くなっている。家族で訪れた人はフリー型パック利用者に近い傾向を示し、「JR」「地下鉄」及び「タクシー」の利用率が高くなっている。

表 1-13 利用した交通機関(×旅行会社の利用、旅行形態) (%)

		有効回答数(人)	貸切バス	定期観光バス	スキーバス	タクシー	貸切タクシー	レンタカー	友人・知人や関係先による送迎	路線バス	JR	地下鉄	路面電車	その他
全体		1,462	24.8	9.9	1.0	30.7	0.8	3.1	7.7	14.4	51.6	47.1	3.0	8.8
旅行会社の利用	利用	969	35.3	10.4	1.2	29.5	0.9	3.0	3.4	11.7	47.6	44.6	2.8	9.1
	団体型パック	406	69.5	9.9	0.2	16.5	1.2	0.7	0.2	2.2	23.9	25.1	1.2	9.9
	フリー型パック	563	10.7	10.8	2.0	38.9	0.7	4.6	5.7	18.5	64.7	58.6	3.9	8.5
	利用していない	456	2.6	9.0	0.7	33.8	0.4	3.5	16.9	20.6	60.5	53.3	2.9	8.1
旅行形態	家族で	341	17.9	12.6	2.1	36.4	1.2	3.5	8.2	18.2	56.6	52.5	2.6	9.4
	夫婦で	520	28.7	10.0	0.6	30.0	1.0	2.7	5.0	14.6	47.7	40.4	3.3	8.1
	友人と	353	34.0	9.6	1.1	30.0	0.8	4.8	7.9	10.5	48.7	47.9	2.3	8.8
	一人で	157	4.5	6.4	0.6	29.3	0.0	0.6	14.6	17.8	61.1	58.6	5.1	10.8
	仕事上の関係者と	43	25.6	7.0	0.0	32.6	0.0	2.3	4.7	11.6	51.2	39.5	2.3	9.3
	その他	39	38.5	7.7	0.0	10.3	0.0	2.6	15.4	2.6	41.0	28.2	2.6	10.3

6) 旅行費用

旅行会社を利用した人は、パック旅行代として平均約 6 万 8,300 円を、また旅行会社を利用しなかった人は、往復旅費平均約 3 万 9,600 円と宿泊代平均約 2 万 2,500 円を支払っている。

現地での消費項目としては、おみやげ代が最も高く平均約 2 万 400 円、次いで飲食費・平均約 1 万 7,600 円となっている。現地での交通費は平均約 8,900 円、娯楽費は平均約 9,800 円となっている。

旅費の総額は平均約 10 万 6,900 円であり、「8～10 万円未満」が 18.6%と最も多く、次いで「6～8 万円未満」が 18.4%となっている。

表 1-14 旅行費用

(%)

		有効 回答数 (人)	5千円 未満	5千～ 1万円 未満	1～ 2万円 未満	2～ 3万円 未満	3～ 4万円 未満	4～ 5万円 未満	5万円 以上	平均 金額 (千円)
旅行会社利用	パック旅行代	1,001	0.2	1.0	1.9	4.5	10.7	12.0	69.7	68.3
旅行会社 未利用	往復旅費	394	10.2	1.0	1.8	17.8	27.4	15.7	26.1	39.6
	宿泊代	354	15.0	9.3	28.0	22.0	11.3	5.1	9.3	22.5
全員	現地での交通費	1,042	38.8	24.7	25.5	5.6	2.6	0.6	2.3	8.9
	飲食費	1,210	8.0	15.0	38.3	20.3	11.3	2.0	5.0	17.6
	娯楽費	654	37.9	18.8	25.1	10.2	4.1	0.8	3.1	9.8
	おみやげ代	1,254	8.4	12.4	33.1	20.6	13.9	4.3	7.3	20.4
	現地総額	1,310	1.1	3.0	10.9	16.1	17.6	13.9	37.4	47.8

注) 有効回答数が異なるため、現地総額は、各項目の平均金額の合計値とは異なる

	有効 回答数 (人)	4万円 未満	4万～ 6万円 未満	6～ 8万円 未満	8～ 10万円 未満	10～12 万円未満	12～15 万円未満	15万円 以上	平均 金額 (千円)
旅費総額	1,428	4.0	11.8	18.4	18.6	16.7	14.4	16.2	106.9

旅行会社の利用形態別にみると、「旅費総額」の平均値は、旅行会社を利用していない人に比べ、利用している人のほうが9,000円程度多くなっている。

「現地での総額」では、フリー型パック利用者で高く、団体型パック利用者で低くなっている。費目ごとにみると、団体型パック利用者では、「おみやげ代」が高い他は全体平均値に比べ低い値となっている。フリー型パック利用者では、「飲食費」が高くなっている。また、旅行会社を利用していない人では、「おみやげ代」が低いほかは全体平均値に比べ、高い値となっている。

居住地別にみると、大阪圏の「旅費総額」、「現地での総額」が共に首都圏より多くなっている。

表 1-15 旅行費用(×旅行会社の利用形態別、居住地別)

	旅費総額 (円)	現地での総額(円)				
		交通費 (円)	飲食費 (円)	娯楽費 (円)	おみやげ代 (円)	
全 体	106,875	47,835	8,889	17,608	9,823	20,432
利用した	109,753	47,774	8,496	17,103	8,347	22,858
団体型パック	113,840	41,765	7,582	12,612	7,954	25,485
フリー型パック	105,899	50,967	8,711	20,107	8,162	20,225
利用していない	100,497	48,042	9,627	18,728	12,032	15,274
居住地 首都圏	99,217	47,442	8,351	17,785	9,776	19,101
大阪圏	120,713	47,976	10,224	16,942	9,777	22,759

注) 有効回答数が異なるため、現地総額は、各項目の平均金額の合計値とは異なる

7) 食事に支払った費用

全体の平均金額は、昼食で 2,486 円、夕食で 5,655 円であった。1 回の食事にかけた平均費用は、昼食では「1～3 千円未満」が 64.9%と 6 割以上を占めている。夕食では「5 千～1 万円未満」が最も多く 30.0%であった。

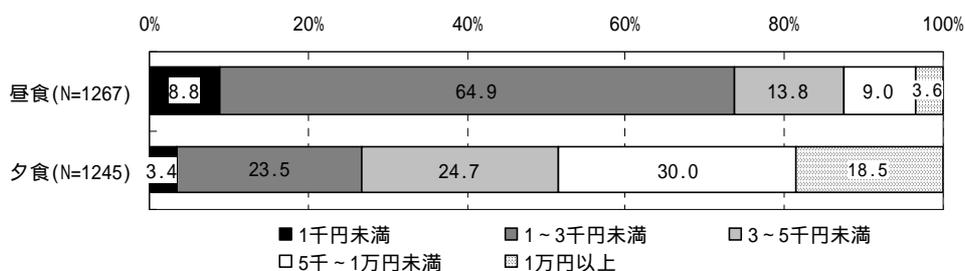


図 1-26 食事にかけた費用

旅行会社の利用形態別にみると、団体型パック利用者では平均額が低く、全体平均値に比べ昼食では約 300 円、夕食では約 500 円の差があった。居住地別にみると昼食・夕食ともに大阪圏のほうが高くなっている。

年代別にみると、昼食・夕食ともに 40 代以上から高くなる傾向がみられた。

表 1-16 食事にかけた費用(×旅行会社の利用形態別、居住地別、年収別、年代別)

	昼食		夕食	
	有効回答数 (人)	平均金額 (円)	有効回答数 (人)	平均金額 (円)
全 体	1,267	2,486	1,245	5,655
旅行会社				
利用した	826	2,489	813	5,654
団体型パック	308	2,208	301	5,148
フリー型パック	518	2,656	512	5,952
利用していない	413	2,406	401	5,701
居住地				
首都圏	831	2,409	807	5,530
大阪圏	430	2,639	433	5,892
年収				
収入なし	147	2,618	142	5,463
300 万円未満	302	2,200	308	4,921
300～400 万円未満	179	2,447	178	5,206
400～500 万円未満	115	2,151	109	5,649
500～600 万円未満	86	2,286	89	5,336
600～700 万円未満	62	2,523	64	5,572
700～800 万円未満	70	3,277	68	8,053
800～1000 万円未満	98	2,806	93	6,362
1000～1500 万円未満	61	2,557	56	5,907
1500 万円以上	45	3,157	43	8,751
年代				
18～29 歳	207	2,141	207	4,530
30～39 歳	192	2,152	192	4,565
40～49 歳	163	2,435	159	5,963
50～59 歳	326	2,624	321	6,149
60～69 歳	299	2,793	291	6,388
70 歳以上	73	2,658	70	6,011